

報道関係各位

平成 19 年 10 月 5 日

銚子信用金庫

## しんきん「ありがとうの手紙」キャンペーン受賞作品発表のご案内

6月15日の、「信用金庫の日」にスタートしたしんきん「ありがとうの手紙」キャンペーンにつきましては、8月18日をもって募集期間を終了しました。

おかげさまで、ご応募いただきました手紙は、実に全国から総計 3,900 通。ご応募くださいましたみなさまに心から感謝いたします。

信用金庫はこれからも「ありがとう」の気持ちを忘れずに、地域のみなさまとともに歩み、みなさまのチカラになってまいります。

これからもぜひ信用金庫を応援してください。

## しんきん「ありがとうの手紙」キャンペーン概要

1. テーマ あなたが伝えたい、あの人への「ありがとう」
2. 作品募集期間 平成19年6月15日(金)～8月18日(土)
3. 賞品 ありがとう大賞・・・ギフト券 30万円(1名様)  
しんきん賞・・・ギフト券 10万円(10名様)  
ふれあい賞・・・ギフト券 5万円(10名様)  
まちのえがお賞・・・ギフト券 2万円(20名様)

4. 審査委員 <sup>たわら</sup> 俵 <sup>ま</sup> 方智(作家)

<sup>はらだなつき</sup>  
原田夏希(女優・信用金庫イメージキャラクター)

<sup>ふるやもりひさ</sup>  
古屋守久((社)全国信用金庫協会広報委員会委員長)

7. 受賞作品 社団法人・全国信用金庫協会のホームページでご覧いただけます。  
ホームページアドレス：<http://www.shinkin.org/>

以上

本プレスリリースおよび資料についてのお問い合わせは、  
下記の担当までお願いいたします。

銚子信用金庫 営業推進部

〒288-8686 千葉県銚子市双葉町 5-5

電話 0479-25-2121 ファクシミリ 0479-24-4591

e-mail [suishin@choshi-shinkin.co.jp](mailto:suishin@choshi-shinkin.co.jp) 担当 佐軒

## ありがとう大賞

♡ 成沢 未来 様 (千葉県)

自由君へ

希望君へ

何度もうしろを振り返っては手を上げ、お前たちは初めてのキャンプに行きました。その体は大きな荷物で隠れて随分重そうでしたね。本当は兄ちゃん駅まで送りたいけれど、動かない足ではどうすることもできません。窓越しに手を振ってから、ひとり残った部屋でお前たちの行くキャンプ場のインターネットを開きました。

3泊4日とはいえ長く感じました。今までお前たちだけで外出することはありませんでした。どうしてかといえば、まだ小さかったことも勿論ですが、それは兄ちゃんのせいなのです。兄ちゃんはこの家で一番手がかかるものね。

お父さん、お母さんは長いこと兄弟ができる日を願っていました。それは兄ちゃんも同じです。それがまさか11歳も離れた双子の弟ができるとは夢のようです。まだ9歳なのに自由と希望は本当にやさしいですね。毎日兄ちゃんの荷物を持ってくれたり、車椅子の右と左に分かれて一生懸命押してくれます。

自由君、八ヶ岳の写真をどうもありがとう。「兄ちゃんに見せてやる」とみんなまだ寝ているうちにひとり起き出して、朝の山を撮ってくれました。使い捨てカメラでもとてもきれいに写っていましたよ。

希望君、しっかりご飯を食べましたか。いつも食の細かいお前をみんなで心配していました。何度も迷って買い求めたお土産のキーホルダーありがとう。兄ちゃんの携帯電話にしっかりと付けました。

でも、お前たちはそれほどお小遣いを持っていなかったことを兄ちゃんは知っています。自由君は帰りの昼ごはんを食べたかったラーメンを我慢して、一人だけホットケーキを食べたそうですね。ラーメンには100円足りませんでした。希望君はもっと大変でした。家族みんなにお土産を買ったばかりに、帰りひとり寝たふりをして何も食べなかったと聞きました。

「それほどまでに、兄ちゃんを哀れんでくれるなよ」と言いたいけれど、お前たちが帰って来てくれたその夜、兄ちゃんはベッドの上で泣きました。二十歳を過ぎても、兄ちゃんは何も返すことができませんが、お前たちのその優しい心で満たされています。

兄ちゃんより

**ちょうしんきん**

<http://www.choshi-shinkin.co.jp>